

くずは駅前広場を面白くしてみよう！



『くずは駅前広場を面白くするワークショップ』参加メンバー募集

公共交通部会とまちづくり部会では、くずは駅前広場のせっかくの広い歩行者空間を、地域コミュニティの活性化、交流促進に活かすよう、広場の多目的利用を考えるワークショップを企画し、呼びかけを行っています。

まずは来年3月、くずは各地の小中学校や幼稚園、地域住民の協力を得て花を育てていただき、駅前広場でその花をつかった取り組みを実施し、広場の多様な使い方を提案していきたいと考えています。その計画づくりを地域の多くの方々と考えていきたいと思しますので、ワークショップへ参加していただける方を募集しています。ご協力、ご支援をお願いします！

『くずは駅前広場を面白くするワークショップ』

【開催日】

11月より 月1回（日曜日）を目安に開催
・2008年11月16日 ・12月14日
・2009年 1月18日 ・2月15日を予定

【開催時間】午後2時～午後4時

【開催場所】くずは体育文化センターなど

参加ご希望の方は、ひらかた環境ネットワーク会議事務局宛てに、メール又はFAXにより応募して下さい。2008年10月31日〆切スタッフも募集しています。

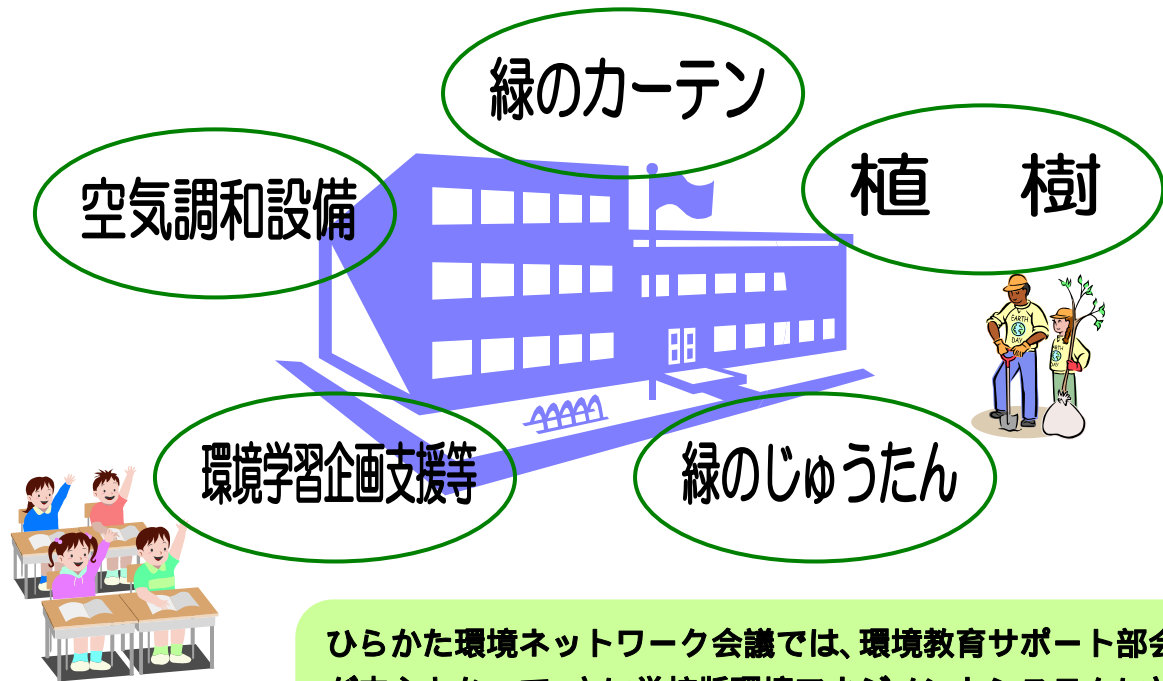
目次

枚方市学習環境整備 PFI 事業	2
部会の活動	3
～特集～	
太陽光発電導入促進の動き	4
枚方市内の自然エネルギー利用の方向性	5
枚方市内の自然エネルギー利用事例	6
お知らせ・環境情報コーナー	7

枚方市学習環境整備PFI事業

枚方市では、学校園における暑気対策をはじめ、年間を通じた子どもたちの学習の場である普通教室等への空気調和設備の整備と、併せて校内緑化などの環境負荷軽減策を取り入れた学習環境整備を、PFI方式により行うこととなりました。空気調和設備は2009年3月の使用開始を目指して整備を進めていきます。(枚方市HPより) 詳細

http://www.city.hirakata.osaka.jp/freepage/gyousei/kyouiku/sisetu/work/pfi_info.htm



ひらかた環境ネットワーク会議では、環境教育サポート部会が中心となって、主に学校版環境マネジメントシステムに対する支援業務と環境学習会等の開催支援業務を行っていく予定です。

PFI (Private Finance Initiative : プライベート・ファイナンス・イニシアティブ) とは!?

公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う新しい手法で、民間の資金、経営能力、技術的能力を活用することにより、国や地方公共団体等が直接実施するよりも効率的かつ効果的に公共サービスを提供できる事業についてこの手法で実施します。我が国では、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」(PFI法)が1999年7月に制定されました。

(内閣府 民間資金等活用事業推進室 (PFI推進室) HPより)

枚方市学習環境整備PFI事業における業務委託契約を理事会で承認

9月22日(月)、2008年度第3回理事会を開催し、「枚方市学習環境整備PFI事業における業務委託契約書(案)」について承認を得ました。これにより、ひらかた環境ネットワーク会議では、環境教育サポート部会を中心に「学習環境整備PFI事業関連環境学習企画支援事業」を実施します。事業内容として主に、枚方市立学校園における空調設備の省エネ運用および学校版環境マネジメントシステム(S-EMS)の企画支援、また、教職員を対象とした環境に関する学習会等の開催の補助を行います。

公共交通部会の活動

2008年10月25日(土) 第6回 バス!のってスタンプラリー
～ 枚方東部・穂谷を満喫～ にご参加ください!

【実施日】2008年10月25日(土) 午前9時集合～午後3時半終了

【実施場所】枚方市駅～穂谷を中心とする枚方東部

【定員】150名 参加無料(別途交通費と、収穫を行う場合は実費が必要)

【スタンプポイント】

- ・Ama.てらす(大阪府北河内府民センター3階屋上):花植体験(第一陣のみ)
- ・伝王仁墓(ボランティアガイド)
- ・正俊寺(ボランティアガイド)
- ・旧田中家鋳物民俗資料館(ボランティアガイド)
- ・地蔵池オアシス共園
- ・春日神社(津田)(ボランティアガイド)
- ・重村酒造醸見学(ボランティアガイド・有志によるガイド)
- ・芋ほり・野菜(黒豆枝豆・ねぎ)収穫
- ・堆肥場

スタッフ
募集中



環境教育サポート部会の活動

2008年度「ひらかた環境くらわんか塾」講座のご案内

- 環境教育サポーター養成講座 -

【講座日程】2008年10月～2009年2月(全8回)

【開催場所】メセナひらかた等

【募集定員】30名程度

【募集対象】地域や学校で環境教育や環境保全活動をしていこうと考えている方

【参加費】2,000円(全8回分)

【その他】講座を終了した方には「環境教育サポーター」認定証を発行します。環境教育サポーターは、市域の学校園のS-E S M(学校版環境マネジメントシステム)審査に同行し、地域や学校園などの環境教育活動のサポート役として活躍することが望まれています。

詳細 <http://www.hirakata-kankyou.net/pdf/kurawanka2008.pdf>

スタッフ
募集中



運営委員会の活動

『地球交響曲(ガイアシンフォニー)第1番』自主上映会開催

【開催日時】2008年11月6日(木) 午後1時30分～ 午後7時～

【会場】枚方市民会館大ホール

【料金】一般1,000円(当日1,300円) 小学生・障害者800円(当日1,000円)

第3回団体交流会のご案内

【日時】2008年12月11日(木) 午後2時～4時

【場所】サブリ村野3階会議室



お申込・お問合せは、ひらかた環境ネットワーク会議事務局まで 072-847-2286

太陽光発電導入促進の動き



温室効果ガス排出量の半減に向けて

2007年5月24日、安倍元総理より地球温暖化問題について、「美しい星50(クールアース50)」が発表され、「世界全体の温室効果ガス排出量を現状に比して2050年までに半減する」という長期目標が提案されましたが、この目標の実現には従来の技術の

延長では困難であり、革新的技術の開発が不可欠という現状がありました。

『Cool Earth-エネルギー革新技术計画』策定(経済産業省2008年3月5日)

重点的に取り組むべき革新技术として「21」技術を選定。このひとつが“革新的太陽光発電”。

実用化されているのは主に第一世代の太陽電池技術である結晶系シリコン太陽電池。一層の効率向上・低コスト化が課題。

第二世代の超薄型結晶シリコン太陽電池、超高効率薄膜太陽電池、有機薄膜、色素増感型等の有機系太陽電池の開発により、2030年における発電コスト7円/kWh、発電効率40%を目指す。

第三世代の量子ナノ構造太陽電池や新規概念の原理を活用した太陽電池により2050年に向け、発電効率40%超を目指す。

『電気事業者による新エネルギー等の利用に関する特別措置法』(RPS法)施行(2003年4月)

電力の小売を行う事業者に対し、その販売する電力量に応じて新エネルギー等により発電された電気を一定割合利用することを義務付ける法律。対象となるエネルギー源は、風力、太陽光、地熱(熱水を著しく減少させないもの)、中小水力(水路式で1,000kW以下)、バイオマスの5種類。

太陽光発電導入促進の動き

オイルショックを機にいち早く太陽光発電の研究を始めた日本メーカーは、世界トップの技術力を誇ってきましたが、近年風向きが変わってきました。太陽光発電からの電力を電力会社が優遇価格で買い取る制度を導入したドイツやスペインなどを中心に、欧州では太陽電池の普及が加速しています。そんな中、日本メーカー各社は、海外需要拡大と国内の大規模発電プロジェクトに向けて増産に動き始めました。



日本は2004年末まで最大の導入国。2005年以降はドイツに抜かれて世界第2位。

太陽電池の生産量は日本が世界トップ。2006年時点では世界の4割近くを日本の企業が生産していたが、近年ドイツや中国の生産量が急激に伸びて日本のシェアは減少傾向にある。

ソーラー大作戦(2005年環境省が提唱)

総予算40億円あまり、日本中を巻き込むソーラーエネルギー利用の新たなビジネスモデルを実地検証するためのさまざまな施策の集合。その一環として、メガソーラー事業が構想された。

メガソーラー事業(=メガワットソーラー共同利用モデル事業)

地域で1MW=1,000kW級の大規模太陽光発電の施設を導入し、電力を地域の需要家が共同利用するビジネスモデルを構築するもの。

メガソーラー発電所の建設計画事例

【堺第7-3区太陽光発電所(仮称)】

事業者: 関西電力㈱
場所: 堺第7-3区産業廃棄物埋立処分場
発電出力: 約10MW
その他: 陸上設置、総事業費約50億円、
2009年度着工予定

【堺コンビナート太陽光発電施設(仮称)】

事業者: シャープ㈱及び関西電力グループで検討
場所: 大阪府堺市堺区築港八幡町
発電出力: 最大約18MW
その他: 屋根上等設置、
2010年度3月までに着工予定

太陽光発電導入に関する補助制度の動向

<p>(財)新エネルギー財団 2006年度以降廃止 【住宅用太陽光発電導入促進事業】(10kW未満) 補助事業実施期間：1994年度～2005年度 補助金額：2万円/kW 2005年度</p>	<p>NEDO(独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構) 【住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業】 補助事業実施期間：1999年度～ 補助金額：3分の1</p>
<p>(財)関西情報・産業活性化センター 【関西グリーン電力基金】(20kW以下) 補助事業実施期間：2001年度～ 補助金額：5万円/kW(上限 設備建設に要した費用の4分の1)</p>	<p>大阪府 2008年度以降廃止 【大阪府府民共同発電推進事業】 補助事業実施期間：2005年度～2007年度 補助金額：事前準備費用2分の1(上限25万円)、発電付帯設備設置費用2分の1(上限50万円から事前準備費用補助を減じた額)</p>

経済産業省：住宅向け太陽光発電補助制度として90億円を計上した補正予算が成立すれば、2008年度にも同制度を導入し、同年度中に個人が補助制度を利用できるようになります。1世帯約20万円。

枚方市内の自然エネルギー利用の方向性

このような国や大阪府の動きの中、枚方市の自然エネルギー利用の方向性を見てみました。

『枚方市環境基本条例』制定(1998年3月)

市民、事業者、行政が協働して良好な環境の保全と創造に取り組んでいくための基本方針を定めた。

『枚方市環境基本計画』策定(2001年2月)

環境の保全と創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための計画。

『枚方市地球温暖化対策地域推進計画』策定(2007年6月)

『枚方市環境基本計画』に掲げる地球温暖化防止に向けた施策の方向性を具体化し、それぞれの主体が実行していくための具体的取り組みを示す実行計画。

自然エネルギー利用については、『枚方市環境基本計画』の基本方針の一つに「循環を基調とする社会システムの実現」があり、その中で“エネルギー”について、「省エネルギーに努めるとともに、自然エネルギーを利用する」という環境目標が掲げられています。

また『枚方市地球温暖化対策地域推進計画』では、温室効果ガスの排出の少ない新エネルギー普及の取り組みにおいて、「自然エネルギー利用の普及」が明記されています。

【枚方市地球温暖化対策地域推進計画「自然エネルギー利用の普及」の具体的内容】

- 公共施設における太陽光発電システムの導入を進める。
- 産・官・学の共同プロジェクトとして、小型風力発電システムの開発を進める。
- 自然エネルギー学習機会の確保
- 市民共同発電所の開設 等

ひらかた環境
ネットワーク
会議の取り組み

「ひらかた自然エネルギー学校」の開催

2005年度から2007年度まで、家庭や地域で自然エネルギーを普及させるための人材育成とそのネットワーク作りを目的に開催。今後は、スタッフの不足や運用資金の問題等を解消し、新たな形での再開講が望まれる。

ひらかた市民共同発電所第1号設置

市民、市民団体、事業者から寄付を募り、2007年12月に光の峰保育園に完成。今後、それをシンボルスポットとして活用し、第2号機設置につなぐための活動が求められる。

枚方市内の自然エネルギー利用事例

市内の自然エネルギーの利用事例を調べてみると、公共施設では、新設・改修の際、太陽熱利用システムや太陽光発電システムなど自然エネルギーを利用した設備の導入、また清掃工場の廃熱や下水処理水の温度差エネルギーなど未利用エネルギーを活用した設備の導入が進められていることがわかります。民間でもそれぞれの環境理念に従い、省エネに努めることはもちろん新施設へ太陽光発電システムを設置する企業が多く見られるようになってきました。

【太陽光発電】

中宮浄水場 (100kW)	香里受水場 (50kW)
田口山配水場 (20kW)	北山配水場 (20kW)
南部生涯学習市民センター (20kW)	桜丘北小学校 (10kW)
枚方市東消防署北山出張所 (10kW)	関西外国語大学中宮学舎 (20kW)
司電機産業(株) (5.1kW、3.78kW)	三洋電機デジタルデバイス(株)関西流通センター (100kW)
くずはモール (10kW)	くずはモール飲料自動販売機
社会福祉法人エイズケアハウス楠葉新生園 (8.32kW)	社会福祉法人まりも会まりも保育園 (5.76kW)
京セラミタ(株)枚方工場 (60kW)	サンレー冷熱(株) (30kW)
枚方市立やすらぎの杜 (20kW)	社会福祉法人恵裕会 光の峰保育園 (3.78kW)

【風力発電】

国土交通省近畿地方整備局近畿技術事務所 (760W)	カネコ技研(株) (760W)
----------------------------	-----------------

【雨水利用】

南部市民センター [雨水貯留槽 (約 38m ³)]	関西外国語大学中宮学舎 [透水性舗装、一時貯留施設設置]
サプリ村野 [雨水貯留タンク (200L)]	大阪国際大学 [透水性舗装]
枚方市役所庁舎 [雨水貯留タンク]	市民交流センター [雨水貯留タンク]
鍵屋資料館 [雨水貯留タンク]	

【その他】

穂谷川清掃工場 廃棄物発電 (1500kW)	(有)花村産業 廃食油リサイクル
王仁公園プール 太陽熱利用	

(市内、ひらかた自然エネルギー学校『ひらかた自然エネルギーマップ』より)

～終わりに～

今回は自然エネルギー（主に太陽光発電）をテーマに動向を探ってみました。

今年から京都議定書の第一約束期間（2008～2012年の5年間）がはじまり、日本は温室効果ガスの平均排出量を、1990年に比べて6%削減するという目標を達成しなければなりません。その目標達成のために様々な施策がありますが、今回取り上げた自然エネルギー利用も有効な手段だと考えます。地域レベル、個人レベルでもいろいろな意見を出し合って、目標達成のために出来ることからみんなで取り組みましょう。



お知らせ コーナー

このコーナーの情報に関する申し込み、お問い合わせは、ひらかた環境ネットワーク会議事務局までご連絡ください。
072・847・2286

「天の川大清掃」に参加しませんか

歴史ある美しいまち「ひらかた」を次世代に残すため、枚方市で毎年行われている「天の川大清掃」に、ひらかた環境ネットワーク会議として参加することになりました。多くの会員の皆さまのご参加をお待ちしています。



日時：11月8日(土) 雨天時は9(日)に延期

午前9時45分受付開始、10時開式

集合場所：参加申込者にお知らせします。

お申込はひらかた環境ネットワーク会議事務局まで

「環境のへえ～」 Vol.17

『3R推進月間』

10月は、リデュース・リユース・リサイクル推進月間です。そう、食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋だけでなく、秋はエコ活動にも良い時期です。

3Rはご存知の通り、廃棄物等の発生抑制(Reduce)、再使用(Reuse)、再生利用(Recycle)。また、「環境にやさしい買い物キャンペーン(10月1日～10月31日)」コマメちゃんがキャラクターのキャンペーンも実施されます。

<http://www5.cao.go.jp/seikatsu/sho-ene/kaimono2008/kaimonotop2008.html>

この機会に、ゴミの捨て方、リサイクルの仕方、買い物の仕方を見直してみましょ。

なお、3Rについては、Re-Style(リ・スタイル) <http://www.re-style.jp/index.html> がお勧めです。 < 30秒で読む環境情報! >

『CO2削減／ライトダウンキャンペーン』 2008年度参加協力団体

2008年6月21日(土)～7月7日(月)に実施したキャンペーンで、参加協力を表明して下さった事業者および団体様をご紹介します。

ひらかたパーク
イズミヤ枚方店
大阪ガス(株) 北東部リビング営業部
(株)エフエムひらかた
(株)クボタ 枚方製造所
(株)京阪流通システムズ KUZUHA MALL
(株)ビオルネ
近畿労働金庫枚方支店
京セラミタ(株) 枚方工場
共英製鋼(株) 枚方事業所枚方工場
京阪電気鉄道(株)
京阪バス(株)

小松製作所 大阪工場
三洋電機(株) 研究開発本部
全労災大阪府本部共済ショップ枚方
ダスキン天の川支店
田辺三菱製薬(株) 枚方事業所
ネットヨタ新大阪(株)
ホソカワミクロン(株)
理研ビタミン(株) 大阪工場
大阪工業大学 枚方キャンパス
大阪国際大学
関西外国語大学

ご協力ありがとうございました！！



会員数 209名：正会員 175名(個人 145、非営利団体 18、営利団体 12)

賛助会員 34名(個人 34、非営利団体 0、営利団体 0)

平成20年9月30日現在

環境情報 コーナー



「枚方市路上喫煙の制限に関する条例」
平成 20 年 10 月 1 日 スタート！！

枚方市は、喫煙マナー向上や喫煙者而非喫煙者との共存を図り、たばこのポイ捨てを防止するなど環境美化に努めることで、市民の安全で快適な生活環境の確保に資することを目的に、「枚方市路上喫煙の制限に関する条例」を施行しました。詳細は枚方市HPへ
<http://www.city.hirakata.osaka.jp/freepage/gyousei/MATIBIKA/work/kituen.htm>

【内 容】

- 1) 枚方市全域の公共の場所での歩きたばこ禁止（自転車や単車などで移動中の喫煙を含む）
- 2) 限定した区域の公共の場所を路上喫煙禁止区域に指定し、喫煙を禁止する（12月1日から枚方市駅と樟葉駅周辺を路上喫煙禁止区域に指定予定）



「2008 ごみ減量フェア」開催

今年も穂谷川清掃工場で「2008 ごみ減量フェア」が開催されます。このフェアにはひらかた環境ネットワーク会議の団体会員である、NPO法人エコ・スマイルひらかたさん、枚方エコサイクルさんが出展しています。他にも色々な催しがあるので、ぜひ行って今後のごみ減量について考えましょう！

【日時】平成 20 年 11 月 2 日（日）

午前 10 時～午後 3 時 雨天中止

【場所】穂谷川清掃工場内（田口 5 丁目 1-1）

【主な内容】

- ・ サプリ村野リサイクル工房 展示・販売
エコ・スマイルひらかた：パネル展示・EMぼかしの販売
枚方エコサイクル：リサイクル自転車の販売 30 台（抽選は 午前 11 時 午後 1 時 30 分）
- ・ フリーマーケット約 50 区画
- ・ お楽しみイベント、収集体験など
- ・ 暮らしのリーダーによる展示・クイズ
- ・ リサイクル品の無料抽選会
- ・ 環境美化ポスター展示
- ・ 石けんを使いましょう枚方市民の会



編集後記

ブツブツに剪定されて必死に芽を吹く木…。コンクリートの溝の淵で羽化しているセミ…。言葉を発するわけではなく、自分の置かれた環境で懸命に生きている動植物の姿は健気で、その強さに憧れを覚えつつも、“言葉にしないからって、声がないわけじゃないよ” そう訴えられているようで胸が痛みます。我が家のお隣に住むご主人さん、鳩がベランダに巣を作り、糞がひどいと苦情を受けたとき、「あと少しで雛が巣立つんです。もう少しだけ待ってやってください」と頭を下げていらっしやいました。人の気持ち、人間以外の動植物の気持ち、理解しようとする気持ちさえあれば、少し、何かが変わるような気がします。（米谷 記）

ひらかた環境ネットワーク会議会報「環境ひらかた」第 19 号

平成 20 年 10 月 1 日発行（年 4 回発行）

発行：（特活）ひらかた環境ネットワーク会議

〒573-0042 大阪府枚方市村野西町 5 番 1 号

サプリ村野内（旧村野小学校）

電 話 072-847-2286

F A X 072-847-2286

Eメール jimukyoku@hirakata-kankyou.net

ホームページ <http://www.hirakata-kankyou.net>

発行責任者：谷崎 利男

編集責任者：廣田 武司

この会報誌は古紙再生紙・ソイインクを使用しています。